

事務事業名 環境衛生推進員運営事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：366

施策：	23	循環型・低炭素・自然共生社会の推進	財務コード	01040106-01-00
基本事業：	04	環境保全活動の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	環境保全活動を行っている人の数 環境保全活動を行っている事業所数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成04年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
環境衛生推進員（各行政区に1名、計82名）			環境衛生推進員を各行政区に1人ずつ委嘱する。 報酬額 1人10,000円/年間 事務費 1行政区 10,000円 + (@150円*世帯数) /年間						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			環境衛生推進員の職務 地域の環境衛生行政に対する意見、要望等の連絡調整に関すること。 ごみの分別、搬出期日等のごみの出し方の実践・指導に関すること。 資源ごみ集団回収によるごみの減量、再利用及び再資源化の実践、指導及び推進に関すること。 ごみゼロ運動の実践及び指導に関すること。 その他環境衛生に関する普及、啓発、指導及び推進に関すること。						
環境衛生推進員が地域のリーダーとなり、各地域の環境施策を地域住民と協力し推進する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数		個	3.6	2.4	3.5	2.96			2.96
ごみゼロ運動参加者数		人	34,378	0	33,000	20,000			20,000
5. コスト									
事業費		計	千円	8,515	8,533	8,702	8,825		
		国	千円			0	0		
		県	千円			0	0		
		地方債	千円			0	0		
		その他 一般	千円	8,515	8,533	8,702	8,825		
正職員人工数		人工	0.4	0.4	0.4	0.4			
正職員人件費		千円	3,226	3,212	3,168				
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)		千円	11,741	11,745	11,870	8,825			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、ごみゼロ運動が実施できなかった。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
令和2年地方公務員法改正									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
市民と市が連絡・調整、指導・実践しながら、さまざまな環境事業を効率よく進めていくために平成4年に制度を創設。当初、ごみ収集ルールの変革期であり「ごみの出し方」などを地域で指導するリーダーが必要であった。平成27年 規則全部改正 協力員設置の廃止									